



特別講座

特別講座が5月28日にZOOMで京都・大阪エリア事業所を結んで開催されました。講座では批判的思考や詭弁を学ぶことができ、他にも詐欺集団の感情や特徴を知ることができました。今回講座を通じて、今後社会の中でうまく生きていくうえで相手の感情を読み解く力や嘘を見破る力は様々な場面で必要であると思います。

最後になりますが批判的思考ばかり持つのではなく、相手を信じることは時には大事であり時と場合に応じた対応ができる人になりたいと思います。

(利用者A)

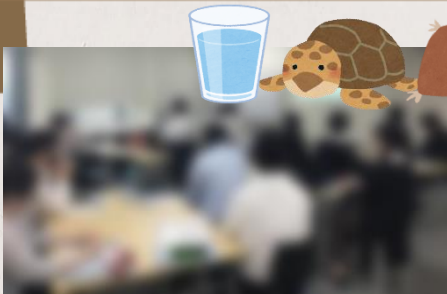
エクササイズ体験

6月の特別講座(エクササイズ体験)では過緊張編という事で緊張と身体の反応や、斬進的筋弛緩法といういったん緊張させてから一気に緩める方法などを学びました。

自然体な立ち姿や立ち方、座り方などを学べ、まっすぐ立つ方法を学べ、非常にためになりました。

特に歯を食いしばると全身が固まり心まで緊張することが分かり、「歯を食いしばると緊張しやすくなるのか」と思いました。

(利用者B)



事業所内ソーシャルクラブ (ボードゲーム)

事業所内での実施となった先々月のソーシャルクラブでは、数名ごとのグループに分かれてボードゲームを行いました。時間が長めに設けられており、また、途中にグループ替えもあったので、様々な人と様々なゲームで楽しめました。「修造かるた!」というカルタで遊んだ際、これは絶対に入る、と目星を付ける札に人ごとの作戦の違いが見え、ゲームの内容そのものや進行以外の箇所にも面白さはあるものだなと思いました。

(利用者C)



動画視聴



6月17日の動画視聴ワークで布団職人の方の動画を拝聴しました。まず、最初に思ったのは私もその方が作った布団で寝てみたい！でした。眠れない、眠りが浅いという症状は寝具が合わないのも大いにあると考えるからです。

さて、本題ですが「誰にでもできることを、誰にもできないくらいやる」というポリシーの元、購入者一人一人の自宅に伺い、悩みを聞き入れ、寄り添い、その人に最適な布団を作る姿勢はシンプルですが容易に真似できることではないと思いました。

(利用者D)

実習報告会



今回の実習報告を聴いて、〇社の選考は以前私も受けた事があり、選考の過程も私が受けた時とほとんど同じだったのと、業務内容も私がやってみたい内容だったので行ってみたかったです。

仕事インタビューでは、初めて行う仕事は誰でも緊張しますが、先輩社員の「助かったよ」や「出来ていたね」などの一声があれば、安心して作業を行い、「次も頑張ろう」という考えが出てくると思うので、一声の大切さを知る事が出来ました。

(利用者E)

ご家族の皆様へ

エンカレッジでは、毎月の振り返りと来月の目標を月末に作文にしています。天満橋では、プラスして「目標ツリー」と題して来月の目標を季節のデザインをした用紙に記入して、掲示しています。私もダイエット5キロを目標に掲げ、「ダイエットどうなりました？」とご利用者からのプレッシャーもありなんとか達成することができました。

達成感を得ることでプログラムにより有意義に参加していただけるよう工夫しています。講座室の後ろに可愛いデザイン目標ツリーが掲示されていますので、ご来所いただいた際にはぜひご覧いただければと思います。

(スタッフA)

編集後記（デザイン）

7月号のデザインを担当致しましたFです。7月という様々なイメージがあり、どのようにしようとかかなり迷いました。最終的には自分でも納得のいくデザインに仕上げることができ、良かったです。

(利用者F)

利用状況(6月30日現在)

合計 19人
(男性14人、女性5人)

7月の予定

7月16日(金)ソーシャルクラブ
7月30日(金)午前のみ

発達障害のある方の就職活動を応援する

働くチカラWEB

<http://hataraku-chikara.jp/>

エンカレッジ天満橋のブログ
「就労移行の日々」も
ぜひご覧ください！

